



米 Markforged 社、3D プリンタと 製造機器用 AI プラットフォーム Blacksmith を発表

メタル・アディテブ・マニュファクチャリングのリーダー Markforged（マークフォージド）は、製造機器が自動修正しながらパーツの品質を高めることのできる AI 機能搭載システム Blacksmith を発表しました。

ウォータータウン、マサチューセッツ州 – 2019 年 5 月 20 日 –

メタル 3D プリンタならびにカーボンファイバー 3D プリンタの製造メーカーである Markforged（マークフォージド）は、北米 RAPID+TCT 2019 展にて、AI 機能を搭載したソフトウェア [Blacksmith](#)（ブラックスマス）を発表いたしました。

Blacksmith は、製造機器が“気付き”を持って自動的にプログラミングを調整し、各パーツを設計通りに仕上げるための仕組みです。Blacksmith はスマートファクトリーでのブレークスルーであり、製造コストを下げ、産業をリシェーブするアダプティブ・マニュファクチャリングの最初の例となるでしょう。

Markforged の創始者であり CEO である Greg Mark は述べます。“この数百年の間、マシンは自ら何を作っているのかを知らないことで、仕様を満たさないパーツを製造してしまい、数億円規模の無駄を出しています。



す。我々は、製造する機械と検査する機械を強力な AI 機能で結びつけ、この問題を解決していきます。これは、例えばテスラが車のオートパイロットを作っているように、製造のためのオートパイロットを作る試みです。“

Markforged の Metal X と X7 コンポジット 3D プリンタを初めとして、Blacksmith はフィードバックの連続ループを作り、3D プリントしたパーツの精度を向上させます。聰明なソフトウェアが無駄を省き、市場投入を早めます。設計を分析し、スキャンした部品と比較し、自動的にエンド・ツー・エンドのプロセスを採用して完全に仕様を満たすパーツを製造します。

"3D プリンティングは始まったばかりです — 我々は Blacksmith AI を拡張して皆さんの工場にある全ての機械を接続することを考えています" Greg Mark は続けます。"まず、最初の世代のマシンに対して何を作ろうとしているかを理解させ、いつでも正しいパーツを作れるように調整させます。"

Blacksmith は特に新世代のメタル 3D プリンティングに対して大きな効果を持つでしょう。最新のブレークスルーとなるメタル 3D テクノロジーは全てシンタリング（焼却）を必要としますが、この工程でパーツは収縮や歪みを発生します。Blacksmith はこの問題を解決し、焼結後に正確なパーツを提供できるようにします。

Blacksmith は 2019 年末にリリースを予定しています。

Blacksmithに関するウェブサイト：<http://markforged.com/blacksmith>



Markforgedについて

Markforgedは、革新的なメタル3Dプリンタと、カーボンファイバー搭載のコンポジット3Dプリンタによって、耐久性のある高強度・高精度のパーツを提供することで、自動車、オイル・ガス、航空宇宙などの厳しい製造現場を変革しています。世界中のエンジニア、設計者、製造のプロフェッショナルが、Markforgedのメタルやコンポジットの3Dプリンタを使って、ツーリング、治工具、機能プロトタイプ、そして高付加価値のあるエンドユースを生産しています。

2013年に創業。現在、本社は米国マサチューセッツ州のウォータータウン、従業員は世界中で270名以上、137ミリオンドル（約150億円）の戦略的ベンチャーキャピタルの投資を受けています。MarkforgedはForbesからone of the Next Billion Dollar startups（次の1千億円のベンチャー企業）として選出され、Deloitte Fast 500では2018年には北米で急成長するテクノロジー企業の10位にランクインしました。

Markforgedについての詳細情報は、公式ウェブサイトをご覧ください

<https://markforged.com> (英語)

<http://www.markforged.jp> (日本語)

ご質問、お問い合わせ：

press@markforged.com (英語)

hiromi.kobayashi@markforged.com (日本語)

080-3551-1505 担当：小林広美